

# さかわ通信



## HIGH LIGHT

### 世界チャリティー バザー報告



気持ちよい秋晴れの10月18日(土)、世界チャリティーバザーを開催しました。今年もご来場、ご協力賜り心から感謝申し上げます。当日は、ケニアで障がい児のための医療・福祉サービスを実践している『シロアムの園』の公文和子医師(代表)が、ZOOMを通してお話してくださいました。様々な制度が整っていないケニアでは、障がい児・者に対する知識も理解もこれからです。シロアムの園は地域や行政との連携を大切に、普及啓発に取り組んでいます。経済的には厳しい運営が続いているようですが、日本の私たちにできることは祈りと継続です。今後ともよろしくご協力ください。今年のバザーの募金額の合計は401,522円となりました。これを『シロアムの園』と『国境なき医師団』に、200,761円ずつ送金させていただきました。感謝を込めてご報告申し上げます。

## クリスマス コンサート

スロフイール  
ニューヨーク州オーベニー市で生まれ、幼い頃から教会の賛美の中に育ち、教会のクワイヤに参加。1977年、初来日、音楽活動を行う。1992年、ヴォーカル教室の開始、調布南キリスト教会のミュージック・ディレクターを務め、「ゴスペル・ミュージックを通して神の福音を日本列島に伝える」というビジョンを与えられ、ラッカー・ゴスペル・ミニストリーの主宰となる。国内初となる日本人に向けたゴスペル・ワークショップを開催した。各地でワークショップをきっかけに結成したゴスペル・クワイヤの指導、また、自ら作詞・作曲を手がけたゴスペルの楽譜やピアノ奏者のための教本を出版。

曲目  
・ Amazing Grace  
・ This Little Light Of Mine  
・ 荒野の果てに  
・ きよしこの夜 など

無料

12月6日(土) 開場:13:30 開演:14:00 終演:15:30

酒匂キリスト教会  
0465-47-3282  
小田原市酒匂3-13-8

駐車場に限りがあります。公共交通機関でお越し下さい。

### その他の クリスマスの予定

12月9日(火)11時半～14時  
ふれあいカフェ クリスマスランチ 500円

12月21日(日)11時～12時10分  
クリスマス礼拝 どうぞお越し下さい

12月24日(水)17時～18時半  
キャンドルサービス どうぞお越し下さい

## 酒匂キリスト教会 集会案内



- 礼拝 日曜日 11時～12時10分
- JoyJoy礼拝(日曜学校) 10時～10時40分
- ふれあいカフェ 第二火曜 11時半～14時
- 歌声チャペル 第四火曜 14時～15時半
- ぶどうの木(祈祷会)木曜 10時～11時40分
- 聖書講座 お問合せください



# 受け入れられている

2025.11.26 関東学院大学チャペルメッセージより抜粋  
牧師 勝俣慶信

私事で恐縮ですが、先日、次男が札幌で結婚式を挙げました。二人とも同じ教会に通っており、教会の方々が祈りつつ準備をしてくださいました。ところが当日は交通にも影響が出るほどの大雨でした。司式をくださった牧師は次のように話しました。「二人の行いが悪かったためでも、皆の祈りが足りなかったわけでもありません。ただ、雨が自然に降っているだけです（笑）」

人生には嬉しいことが起こることもあれば、悲しいことが起こることもあります。でもその一つひとつに、祈りが足りなかったからとか、何がどうだったからなど、自分に原因があるかのように考える必要は全くありません。自然の中でその一部として生かされている私たちですから、私たちの考えや行いに関係なく、災害に見舞われることすら起こります。「何が起こっても不思議ではない」と心に受け留めておくことは大事です。そうすると、平凡な今日一日が「守られた日だ」と感謝になります。また一緒にいてくれる人の存在がとても大切に思えてきます。

マタイの福音書9章1〜8節(新改訳2017)

- 1 イエスは舟に乗って湖を渡り、自分の町に帰られた。
- 2 すると、人々が中風の人を床に寝かせたまま、みもとに運んで来た。イエスは彼らの信仰を見て、中風の人に「子よ。しっかりしなさい。あなたの罪は赦された。」と言われた。
- 3 すると、律法学者たちは、心の中で、「この人は神をけがしている」と言った。
- 4 イエスは彼らの心の思いを知って言われた。「なぜ、心の中で悪いことを考えているのか。」
- 5 『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて歩け』と言うのと、どちらがやさしいか。
- 6 人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを、あなたがたに知らせるために。」こう言って、それから中風の人に、「起きなさい。寝床をたたんで、家に帰りなさい」と言われた。
- 7 すると、彼は起きて家に帰った。
- 8 群衆はそれを見て恐ろしくなり、こんな権威を人にお与えになった神をあがめた。

この聖書記事には今でいう脳溢血でしょうか、体が麻痺して歩けなくなった人が出てきます。きっとユダヤ人ですから子どもの頃から神さまについて聞いて育ち、礼拝生活を送ってきたに違いありません。でも今は、「神が本当にいるなら何でこんな目に遭うんだ」と思ったかもしれません。でも続きを読むと、この人のことを心から愛し心配する仲間がいました。この人たちは、中風の人を寝かせたままイエスさまのもとに運びました。

「愛」というのは優しくしたり、プレゼントをあげたりすることとは違います。「愛する」というのは一緒に痛みや重荷を担おうとすることと言えるのではないのでしょうか。中風の人に成り代わって痛むことはできません。でも何とかせずにいられない。それが愛です。

でも自分一人で何とかしようとするのは自分の限界を知らない独りよがりです。この記事には「お手本」があります。仲間の人々は何人かで中風の人を運びます。協力者を募って少しずつ担ぐ時、爽やかな「愛」が中風の人を取り囲みました。

するとイエスさまは連れてきた人たちの信仰を御覧になりました。仲間達は「イエスさまは神の子かもしれないから。」という一心で運んできました。「もう放っておいてくれ!」と叫ばれたかも知れませんが、でも彼らは犠牲を払いつつ、自らを捧げるようにしてやってきました。そんな姿にイエスさまも感動します。そしてイエスさまは、「子よ。しっかりしなさい。あなたの罪はゆるされました。」と言われました。「病気は癒されよ。」ではなく「あなたの罪はゆるされました。」と。

「罪」という聖書用語について触れておきましょう。聖書で「罪」とは、神さまから離れたまま、自分の力で生きていると思っている私たちの状態を指します。言わば神の愛に背を向けたままの姿です。普段私たちも「自分の力で生きています。」と思っています。元気なうちはいいけれど、病気になったり自分の弱さや無力さに直面すると、途端に自分では立ってられなくなってしまいます。神なしで、自分の力で生きていられるのは元気が守られているうちだけです。これに対してイエスさまは、「子よ。安心しなさい=気持ちをしっかり持ちなさい。」と語りかけてくださいます。「あなたの罪は赦された」は、「わたしはあなたを受け入れている。断絶は癒され、関係は回復している。あなたは裁きに遭わない。わたしの愛の中で生きなさい。」と呼びかけられているのです。

中風のように障がいを負うことは、神に対する罪の罰くらいに考えられていた時代です。ですから、イエスさま(神さま)からのこの宣言は、魂に慰めといのちを注ぎ込んだに違いありません。

仮に私がいのちに関わる病とか、歩けないほどの障がいを負ったとして、それが癒されることが究極の願いではないように思います。勿論、その苦しみが癒されることは切なる願いです。でも一つの病が癒されても別の病に罹るかもしれません。そうすると私たちにとって根源的に大切なことは、病や障がいの癒しより、「それでも神に愛されている。受け入れられている。あなたは裁かれることはない」という、死後も含めた霊的存在の保証のことばです。

イエスさまが言われた「起きて歩きなさい」の「起きて」は「復活して」という意味のことばです。これは肉体的より霊的な意味合いが強いと思われます。私たちも、無力さや孤独の中に気持ちが沈み歩けなくなってしまうこと。生まれてこなければ良かったと思ってしまう時があるかも知れません。そんな私たちにイエスさまは「子よ!」と呼びかけてくださいます。「しっかりしなさい。」といのちの息を吹き込んでくださいます。「あなたは裁かれることはない」と受け入れ、愛で囲んでくださいます。間もなくクリスマスです。このイエスさまのもとに私たちも運ばれていきましょう。

日本聖契キリスト教団  
酒匂キリスト教会  
牧師 勝俣慶信  
〒256-0816  
小田原市酒匂3-13-8  
TEL 0465-47-3282

